〇四九」に、「一〇・二二〇」を「一〇・二一〇」に、「九・〇七六」を「九・〇六七」に、「八・一六六」を「八・一五八」に、「七・四〇八」を「七・四〇一」に、「七・〇〇二」を「六・九九四」に、「六・一二三」を「六・一一六」に、「五・八二九」を「五・八二三」に、「五・一二〇」を「五・一一五」に、「四・〇七九」を「四・〇七五」に、「三・六八三」を「三・六七九」に、「三・五二一」を「三・五一八」に、「三・一五六」を「三・一五四」に、「一・七八三」を「一・七八一」に、「一・六八九」を「一・六八七」に、「一・六二九」を「一・六二七」に、「一・四九八」を「一・四九七」に、「一・四〇七」を「一・四〇六」に、「一・三八六」を「一・三八五」に、「一・二八七」を「一・二八六」に、「一・二三三」を「一・二三二」に改め、別表第二第三号の表中「一四・二四四」を「一四・二三〇」に、「一三・五九三」を「一三・五七九」に、「一三・二二〇」を「一三・二〇七」に、「一二・三二二」を「一二・三一〇」に、「一〇・四四一」を「一〇・四三一」に、「九・二七三」を「九・二六四」に、「八・三四三」を「八・三三五」に、「七・五六七」を「七・五五九」に、「七・一五三」を「七・一四六」に、「六・二五三」を「六・二四七」に、「五・九五三」を「五・九四七」に、「五・二三〇」を「五・二二五」に、「四・一六五」を「四・一六一」に、「三・七六四」を「三・七六〇」に、「三・五七三」を「三・五七〇」に、「二・二〇〇」を「二・一九八」に、「一・八一九」を「一・八一七」に、「一・七二六」を「一・七二四」に、「一・六六四」を「一・六六二」に、「一・五二七」を「一・五二五」に、「一・四三八」を「一・四三七」に、「一・四一七」を「一・四一六」に、「一・三一四」を「一・三一三」に、「一・二六〇」を「一・二五九」に改め、別表第二第四号の表中「一四・三一八」を「一四・三〇四」に、「一三・六六一」を「一三・六四七」に、「一三・二八八」を「一三・二七五」に、「一二・三八四」を「一二・三七二」に、「一〇・四九四」を「一〇・四八四」に、「九・三一九」を「九・三一〇」に、「八・三八五」を「八・三七七」に、「七・六〇五」を「七・五九七」に、「七・一八八」を「七・一八一」に、「六・二八六」を「六・二八〇」に、「五・九八四」を「五・九七八」に、「五・二五五」を「五・二五〇」に、「四・一八七」を「四・一八三」に、「三・七八三」を「三・七七九」に、「三・五八七」を「三・五八四」に、「三・二一二」を「三・二一〇」に、「一・八二八」を「一・八二六」に、「一・七三六」を「一・七三四」に、「一・六七一」を「一・六六九」に、「一・五三六」を「一・五三四」に、「一・四四五」を「一・四四四」に、「一・四二五」を「一・四二四」に、「一・三二〇」を「一・三一九」に、「一・二六六」を「一・二六五」に改め、別表第二第五号の表中「一四・三七七」を「一四・三六三」に、「一三・七一八」を「一三・七〇四」に、「一三・三四三」を「一三・三三〇」に、「一二・四三六」を「一二・四二四」に、「一〇・五三六」を「一〇・五二五」に、「九・三五八」を「九・三四九」に、「八・四一九」を「八・四一一」に、「七・六三五」を「七・六二七」に、「七・二一八」を「七・二一一」に、「六・三一二」を「六・三〇六」に、「六・〇〇九」を「六・〇〇三」に、「五・二七九」を「五・二七四」に、「四・二〇四」を「四・二〇〇」に、「三・七九九」を「三・七九五」に、「三・五九六」を「三・五九三」に、「三・二二二」を「三・二二〇」に、「一・八三五」を「一・八三三」に、「一・七四二」を「一・七四〇」に、「一・六七八」を「一・六七六」に、「一・五四二」を「一・五四〇」に、「一・四五一」を「一・四五〇」に、「一・四三〇」を「一・四二九」に、「一・三二五」を「一・三二四」に、「一・二七二」を「一・二七一」に改め、別表第二第六号の表中「一四・四八一」を「一四・四六七」に、「一三・八一八」を「一三・八〇四」に、「一三・四四〇」を「一三・四二七」に、「一二・五二五」を「一二・五一二」に、「一〇・六一二」を「一〇・六〇一」に、「九・四二六」を「九・四一七」に、「八・四八〇」を「八・四七二」に、「七・六九二」を「七・六八四」に、「七・二七二」を「七・二六五」に、「六・三五九」を「六・三五三」に、「六・〇五二」を「六・〇四六」に、「五・三一七」を「五・三一二」に、「四・二三三」を「四・二二八」に、「三・八二五」を「三・八二一」に、「三・六一五」を「三・六一二」に、「三・二三七」を「三・二三五」に、「一・八四九」を「一・八四七」に、「一・七五六」を「一・七五四」に、「一・六九〇」を「一・六八八」に、「一・五五四」を「一・五五二」に、「一・四六〇」を「一・四五九」に、「一・四四一」を「一・四四〇」に、「一・三三五」を「一・三三四」に、「一・二八二」を「一・二八一」に改め、別表第二第七号の表中「一四・五九八」を「一四・五八三」に、「一三・九二九」を「一三・九一五」に、「一三・五四七」を「一三・五三三」に、「一二・六二六」を「一二・六一三」に、「一〇・六九七」を「一〇・六八六」に、「九・五〇二」を「九・四九二」に、「八・五四九」を「八・五四〇」に、「七・七五五」を「七・七四七」に、「七・三三二」を「七・三二四」に、「六・四〇九」を「六・四〇三」に、「六・一〇二」を「六・〇九六」に、「五・三六一」を「五・三五六」に、「四・二六九」を「四・二六五」に、「三・八五六」を「三・八五二」に、「三・六三七」を「三・六三四」に、「三・二五五」を「三・二五三」に、「一・八六四」を「一・八六二」に、「一・七七〇」を「一・七六八」に、「一・七〇四」を「一・七〇二」に、「一・五六七」を「一・五六五」に、「一・四七二」を「一・四七一」に、「一・四五二」を「一・四五一」に、「一・三四六」を「一・三四五」に、「一・二九三」を「一・二九二」に改め、別表第二第八号の表以外の部分中「昭和二十八年四月一日」を「昭和二十九年四月一日」に改め、同表中「一四・六一一」を「一四・五九六」に、「一三・九四三」を「一三・九二九」に、「一三・五六二」を「一三・五四八」に、「一二・六四〇」を「一二・六二七」に、「一〇・七一〇」を「一〇・六九九」に、「九・五一〇」を「九・五〇〇」に、「八・五五七」を「八・五四八」に、「七・七六三」を「七・七五五」に、「七・三三八」を「七・三三一」に、「六・四一五」を「六・四〇九」に、「六・一〇八」を「六・一〇二」に、「五・三六五」を「五・三六〇」に、「四・二七三」を「四・二六九」に、「三・八六一」を「三・八五七」に、「三・六四〇」を「三・六三七」に、「三・二五七」を「三・二五五」に、「一・八六七」を「一・八六五」に、「一・七七二」を「一・七七〇」に、「一・七〇七」を「一・七〇五」に、「一・五六九」を「一・五六七」に、「一・四七三」を「一・四七二」に、「一・四五三」を「一・四五二」に、「一・三四七」を「一・三四六」に、「一・二九四」を「一・二九三」に改め、別表第二第九号の表以外の部分中「昭和二十八年四月二日」を「昭和二十九年四月二日」に改め、同表中「一四・六一一」を「一四・五九六」に、「一三・九四三」を「一三・九二九」に、「一三・五六二」を「一三・五四八」に、「一二・六四〇」を「一二・六二七」に、「一〇・七一〇」を「一〇・六九九」に、「九・五一〇」を「九・五〇〇」に、「八・五五七」を「八・五四八」に、「七・七六三」を「七・七五五」に、「七・三三八」を「七・三三一」に、「六・四一五」を「六・四〇九」に、「六・一〇八」を「六・一〇二」に、「五・三六五」を「五・三六〇」に、「四・二七三」を「四・二六九」に、「三・八六一」を「三・八五七」に、「三・六四〇」を「三・六三七」に、「三・二五七」を「三・二五五」に、「一・八六七」を「一・八六五」に、「一・七七二」を「一・七七〇」に、「一・七〇七」を「一・七〇五」に、「一・五六九」を「一・五六七」に、「一・四七三」を「一・四七二」に、「一・四五三」を「一・四五二」に、「一・三四七」を「一・三四六」に、「一・二九四」を「一・二九三」に改める。

別表第三中「一・二二三」を「一・二二二」に、「一・二三三」を「一・二三二」に、「一・二六〇」を「一・二五九」に、「一・二六六」を「一・二六五」に、「一・二七二」を「一・二七一」に、「一・二八二」を「一・二八一」に、「一・二九三」を「一・二九二」に、「一・二九四」を「一・二九三」に、「以後」を「から昭和二十九年四月一日までの間」に改め、同表に次のように加える。

昭和二十九年四月二日以後に生まれた者	一・二九三

（厚生年金保険の保険給付及び国民年金の給付の支払の遅延に係る加算金の支給に関する法律施行令の一部改正）

第十条　厚生年金保険の保険給付及び国民年金の給付の支払の遅延に係る加算金の支給に関する法律施行令（平成二十二年政令第百三十三号。附則第五条において「年金給付遅延加算金支給法施行令」という。）の一部を次のように改正する。

附則別表第八号中「令和二年度」を「令和二年度及び令和三年度」に改め、同号の表に次のように加える。

令和元年度	〇・〇〇五

別表に次のように加える。

令和元年度	〇・〇〇五